

岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 静里校・佐野敏久

問題【社会】

問 答えを下の解答欄から選びましょう。ただし関係のない語句もあります。

- ①だれもが安全で快適な暮らしができるように障壁となるものを取り除くこと。
- ②障がいの有無に関係なく、全ての人が普通の生活を送るという考え方。
- ③言葉、国籍、性別、年齢などに関係なく利用できる製品などのデザインを（　　）デザインという。
- ④医師が、手術などの際、病状・治療法など十分な説明をして、患者の同意を得ること。
- ⑤個人の私生活などを公開されない権利を（　　）の権利という。

（プライバシー／ユニバーサル／インフォームド・コンセント／リテラシー／バリアフリー／ノーマライゼーション／グローバル）

豆知識 雑学コラム

「カタカナ」

公民の人権関連の箇所のカタカナ問題です。

①障壁をバリア、のぞくことをフリーからきています。

②英語のnormalization（正常化・標準化）からきていて、障がい者などを施設などに隔離せずに健常者と一緒に助けあいながら暮らしていくのが正常な社会であるという考え方です。バリアフリーとよく間違えるのですが、バリアフリーによってノーマライゼーションをしていく考え方（障壁を除いて助けあいながら日常生活を暮らしていく）ということですね。

③シャンプーで洗髪後、目を閉じたままリンスをする時に、リンスはどっちだろう？ となった事はありませんか？ シャンプーの容器にはギザギザがあって、リンスの容器にはないので（知ってましたか？）間違えないですよね。これもユニバーサルデザインの例です。

④informed consent（告知に基づく合意）からけています。実は臆病者の私は手術がとても心配でしたが、お医者さんがとても丁寧な説明をしてくれました。こうなる可能性は何%あります。何人に1人の割合でこうなります……。お医者さんに疑問点をとことん質問した結果、納得して手術に臨んだ記憶があります。

⑤小さいころから、何となく「プライバシーの侵害だわ！」って、プライバシーという言葉を使っていました記憶があります。みなさんはどうですか？

【解答】

⑤ 一々ハシゴム

④ ハサキハサキ・ヨマーキムヘン⑦ ハサクニセ③

⑥ ハヨハーミネムヒー② ハシムヒムヒム①